

日本工学院専門学校		開講年度	2019年度	科目名	ダンスⅡ
科目基礎情報					
開設学科	声優・演劇科	コース名		開設期	後期
対象年次	1年次	科目区分	選択	時間数	40時間
単位数	1単位			授業形態	実習
教科書/教材	参考書（バレエの教則本）を紹介				
担当教員情報					
担当教員	ノリエ サトウ、佐藤 千絵		実務経験の有無・職種	有・ダンス教師	
学習目的					
筋力及び柔軟性を強化ししっかりした体感しなやかな肉体を作る。 健康の基本である姿勢を改善し重力の方向へのまっすぐな重心を作る。 グループ練習による協調性やダンスの振り付けなど創造力を養いまた肉体表現の楽しさ面白さを受け取る。					
到達目標					
クラシックバレエのベーシックなバーレッスンの積み重ねによる強くしかもしなやかな肉体を目指す。 フロア（センターレッスン）ではバレエ以外のステップも含め様々な初歩的ステップを習得する。 与えられた課題作品を完成させ人前で発表できるレベルまで高める。					
教育方法等					
授業概要	バーを補助に体幹、脚、腰を鍛えどんな状況にも耐え得る強い軸を造る。 鏡を活用し常にみせている自分が意識できるよう導き、肉体、心を研いでいく。 バレエレッスンの積み重ねで全身を使い切った動きが出来るようになる。				
注意点	24~26回の全授業を出席することが大前提。授業開始までに着替え、アップ、バーの準備を済ませておく。おしゃべり禁止。 口ではなく肉体を存分に動かそう！質問・疑問は次回に持ち越さずその時に解決しよう。退出時に忘れ物チェックをすること。 授業時数の4分3以上出席しない者は定期試験を受験することができない				
評価方法	種別	割合	備 考		
	平常点	60%	授業を受ける姿勢、積極性、アプローチ		
	課題	30%	アピールの仕方、表現力、ダンス及び音楽センス、基本（学んだこと）を活かしているか		
	出・欠	10%	特にグループ発表での欠席の減点		
授業計画（1回～15回）					
回	授業内容	各回の到達目標			
1回	バーレッスン、センターレッスン①	①バーを頼らず片足立ちが出来る			
2回	バーレッスン、センターレッスン②	②まっすぐなバランスで回転出来る			
3回	バーレッスン、センターレッスン③	③様々なステップがスムーズに出来る			
4回	バーレッスン、センターレッスン④	④様々なステップがスムーズに出来る			
5回	バーレッスン、センターレッスン⑤	⑤様々なステップがスムーズに出来る			
6回	バーレッスン、センターレッスン⑥	⑥美しくみせる顔や胸の方向、体の角度などのテクニックを身に付ける			
7回	バーレッスン、センターレッスン⑦	⑦美しくみせる顔や胸の方向、体の角度などのテクニックを身に付ける			
8回	バーレッスン、センターレッスン⑧	⑧気持ちと動きが一致し手先、足先まで意識の届いた繊細かつ大きな動きが出来る			
9回	バーレッスン、センターレッスン⑨	⑨気持ちと動きが一致し手先、足先まで意識の届いた繊細かつ大きな動きが出来る			
10回	バーレッスン、センターレッスン⑩	⑩自分自身はもちろん他人を観察できる余裕がある			
11回	バーレッスン、センターレッスン⑪	⑪自分自身はもちろん他人を観察できる余裕がある			
12回	バー、課題ダンス振り渡し	1分程度の振りを授業時間内に覚え切る			
13回	バー、グループ分け、作品仕上げ	各グループの個性が光る振付で独自の作品に仕上げる			
14回	バー、ダンス躍り込み	全体のフォーメーション、バランスを整えながら観られてより楽しめる作品を目指す			
15回	バー、後期作品グループ発表	一年間の授業の集大成が全て発揮できる			